マネックス・ビーンズ・ホールディングス株式会社 代表取締役社長 CEO 松本 大 (コード番号 8698 東証第一部)

【年利 0.5%】貸株サービス

お客様受取料率の大幅引き上げについて

当社の子会社であるマネックス証券株式会社(代表取締役社長CEO 松本 大、以下「マネックス証券」)では、貸株サービスをご利用のお客様が受け取る料率(貸株金利*)を 0.14%(年率)(8 月中の平均値)から大幅に引き上げ、0.5%(年率)(9 月分)に設定いたしましたのでここにお知らせいたします。

貸株サービスとは、お客様がお持ちの株券をマネックス証券に貸し出すことで貸株金利をお受け取りになれる、お客様にとって手軽且つ有利なマネックス証券独自のサービスです。 今般、貸株金利を大幅に引き上げ、個人のお客様に更に有利な資産運用手段を提供するものです。

2003年より開始した当サービスは、上場株式のほぼ全銘柄を対象とし、お客様は貸し出した株券をいつでも売却することができます。また、2006年1月からは特定口座でもご利用いただけるようになりました。2006年7月末現在、貸株サービスは約11,000口座、残高約631億円に達しております。

2009 年 6 月までに上場会社の株券の電子化 (ペーパレス化) が一斉にスタートすることを展望し、お手元に株券 (タンス株) をお持ちのお客様による積極的な利用も視野に入れ、サービスの更なる拡大***も検討しております。

マネックス証券では、投資家の皆様の幅広いニーズにお応えすべく、今後も商品・サービスの取り扱いを充実させて参ります。

※貸株金利は、貸株市場の動向その他の要因により、毎月、見直しを行います。 ※※株券の権利確定日にお客様に株主優待銘柄を自動的にお返しする便利なサービスも 近日中に開始する予定です。

以上

【お問合せ先】